

# 会議顛末書

					記録者	主幹 岡野智倫		
供 覧	市 長	副 市 長	部 長	課 長	課長補佐	主 係	査 長	グループ員
件 名	令和6年4月定例庁議							
年 月 日	令和6年4月8日（月）							
時 間	午前9時～午前10時30分							
場 所	3階庁議室							
欠 席 者	なし							
内 容	<p>【審議事項】</p> <p>1 第3期子ども・子育て支援事業計画策定に係る方針（案）について</p> <p style="padding-left: 20px;">資料に基づきこども家庭課より説明</p> <p>《主な意見・質疑等》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画の骨子ができる前に、計画策定の方針などについて議会に共有をしていただきたい。</li> <li>・ 計画策定にあたって、NPO 法人との意見交換やさんさん館などの施設利用者へのヒアリングを行っていただきたい。</li> <li>・ 男性の育児参加も肝要であることから、男性に焦点を当てた内容も取り入れていただきたい。</li> </ul> <p>《協議結果》</p> <p style="padding-left: 20px;">指摘事項を踏まえて計画策定を進めることを前提に了承</p> <p>【報告事項】</p> <p>2 道の駅整備事業中止に伴う指定管理候補者との協議について</p> <p style="padding-left: 20px;">資料に基づきまちの魅力創造課より説明</p> <p>《主な意見・質疑等》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仮協定書の効力をなくす合意書を取り交わすと、仮協定書における協議事項についての規定が失効することとなるが、指定管理候補者が事業の準備に要した費用に対する市の支払い義務などについて、今後何を根拠に協議を進めていくのか。             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ 合意書において、支払い義務などに関して協議する旨、仮に支払いが必要となった際には議会の議決が前提となる旨などを盛り込む予定であり、当該合意書を取り交わした後は、それを根拠に協議を行っていくこととなる。</li> <li>⇒ 指定管理候補者が事業の準備に要した費用とは、具体的にどのような費用が想定されるのか。</li> <li>⇒ 人件費や旅費などが想定されるが、詳細な内訳については、協議の中で示されると考えている。</li> </ul> </li> </ul>							

3 龍ヶ崎市の産業データ分析によるデータ利活用モデルの作成に関する報告について  
資料に基づきデジタル都市推進課より説明

《主な意見・質疑等》

- ・ 統計データ上の市内雇用者の流入元について、県境にある千葉県の自治体からの流入がみられないのはなぜか。  
⇒ 資料には上位 10 自治体のみを載せているためである。なお、千葉県の自治体からの流入もあるが、割合としては少なく、その理由についての検証は行っていない。
- ・ 今回は「就職・転職フェア」をモデルケースとして、データ利活用の分析を実施したが、他の事業展開においても、デジタル都市推進課と連携し、データを利活用した取組を検討していただきたい。
- ・ 今回の「就職・転職フェア」は、参加者 50 人、企業数 22 社のところ、実際に採用された方が 3 人という結果となっているが、企業側の採用意向人数などの把握はしているのか。  
⇒ 人数までは把握していないが、参加者のうち 14 人が選考に進んでいることから、各企業において一定数の採用意欲があると考えられる。
- ・ 今後、他の事業をモデルケースとして分析する際は、早期に事業を選定して担当課と調整を行えば、デジタル都市推進課において行うデータ分析に必要な項目をアンケート等に掲載することなども可能となるため、検討してみてもどうか。

4 公共用地等計画連絡調整会議の結果について

資料に基づき都市計画課より説明

《主な意見・質疑等》

特になし。

5 公共下水道使用料改定の必要性に関する検証結果の報告について

資料に基づき下水道課より説明

《主な意見・質疑等》

- ・ 井戸水を使用している場合の 1 か月あたりの基本料金について、汚水量の設定は 1 人当たりどの程度か。  
⇒ 毎年推移をとっている上水道の平均使用量に応じ、7 m<sup>3</sup>としている。
- ・ 近隣自治体の改定状況について聞き取りを行っているか。  
⇒ 近隣自治体の状況は把握している。自治体によって対応は様々であり、公費を多く投入している自治体は、値上げの方向で検討している。  
→ 必要に応じた改定はやむを得ないが、他の自治体の動向を注視し、バランスをみながら検討してもらいたい。
- ・ 今回の検証結果において、資産維持費の導入を見送ることとしているが、上水道事業では一般的になりつつある考え方である。今後改築や管更生などの事業がストックマネジメントにおいて想定されるが、それらの工事は維持管理が目的で供

	<p>用区域が広がるものではないため、使用料増収には結びつかない。資産を維持していくためにはコストがかかることに加え、一斉に整備をした地区が同時期に老朽化することが想定されるため、今後より一層まとまったコストがかかる。そういったことを踏まえ、次期改定に向けて引き続き研究、検討を進めていただきたい。</p> <p>【その他】</p> <p>特になし。</p>		
要 措 置 事 項			
情 報 公 開	公 開	非公開（一部非公開を含む）とする理由	（龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当）
		公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）	年 月 日